

つくば市記者会 御中

発信日：令和8年（2026年）9月8日（火）

発信元：つくば市 政策イノベーション部 科学技術戦略課

■取材依頼 □周知依頼 □募集告知 □その他

国立研究開発法人国立環境研究所と企業版ふるさと納税制度を活用した「つくばスーパーサイエンスシティファンド」に関する連携協定を締結します

つくば市と国立研究開発法人国立環境研究所は、令和8年8月6日に創設した「つくばスーパーサイエンスシティファンド」に関する連携協定を結ぶため、以下のとおり締結式を行います。

「つくばスーパーサイエンスシティファンド」については、添付資料をご覧ください。

【日時】 令和8年9月15日（火）

※9月定例記者会見終了後、準備が整い次第開催します。

【場所】 つくば市役所 5階 庁議室

【出席者】 国立研究開発法人国立環境研究所 理事長 おおしま よしと 大島 義人 氏
つくば市長 五十嵐 立青

【当日の流れ】

出席者紹介
締結に至る経緯及び協定書の概要説明
協定書署名
記念撮影
理事長、市長コメント
質疑応答

【協定内容（目的）】

企業版ふるさと納税の募集及び活用を通じた、つくばスーパーサイエンスシティ構想及び国立環境研究所が行う地方創生事業を推進する制度を構築することにより、持続可能な地域課題の解決及び市民生活の利便性向上を図ることを目的とする。

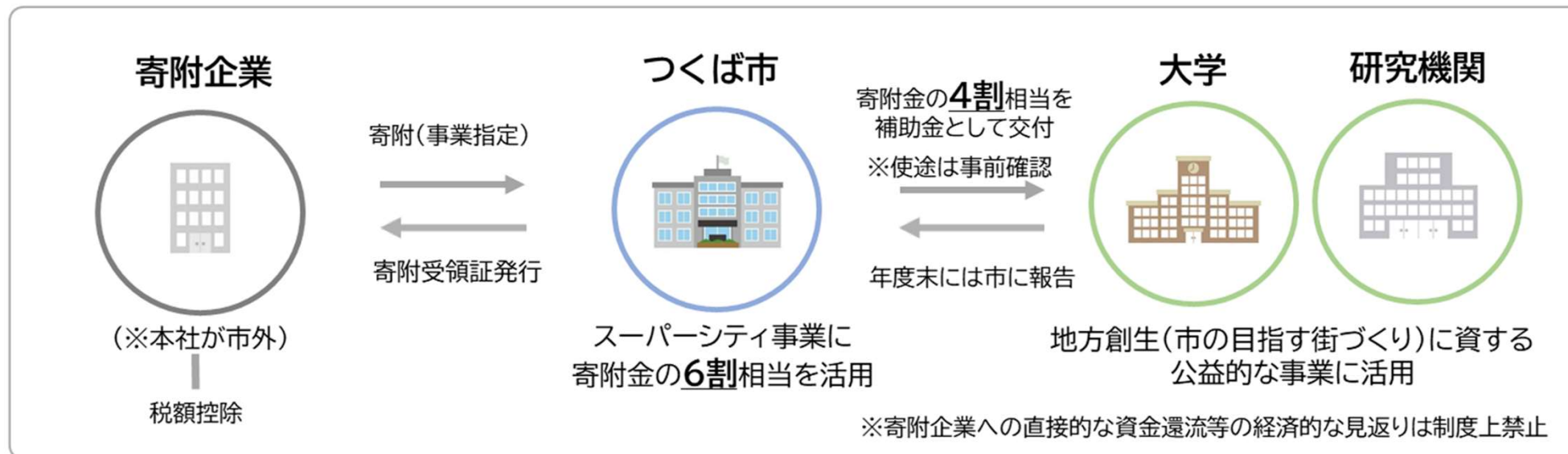
【取材方法】取材を希望される際は、9月14日（月）16:30までに、問合せ先まで御連絡ください。

つくばスーパーサイエンスシティファンドの創設について

政策イノベーション部
科学技術戦略課

- ▶ 研究成果や先端技術を市民生活の向上や地域課題の解決につなげるには、継続的な実証・社会実装を支える仕組みが必要です
- ▶ 本制度では、企業版ふるさと納税を活用し、つくばスーパーサイエンスシティ構想と大学・研究機関等の地方創生事業を両輪で推進します

1 寄附から活用までのスキーム



2 寄附企業のメリット

- ▶ 通常の寄附は約3割の税負担軽減、企業版ふるさと納税は税額控除が加わり**最大約9割**の軽減が可能
- ▶ 市HPや広報紙等への掲載、市長からの表彰・贈呈式を通じて、寄附企業の社会貢献活動を市として発信

※寄附金額等に応じて実施内容が異なります

